

令和２年度第３回鉾田市男女共同参画推進委員会協議結果まとめ

内 容

- 1 開会
- 2 委員長あいさつ
- 3 議事

【報告事項】

男女共同参画啓発グッズ(案)について

【協議事項】

(１) 第３次鉾田市男女共同参画計画実施計画の進行管理について

令和３年度に評価する事業

- | | |
|-------------------|----------|
| ①制度に関する周知 | 総務課 |
| ②家庭の生活セミナーの開催 | まちづくり推進課 |
| ③男女共同参画意識啓発パンフレット | まちづくり推進課 |
| ④女性農業委員の登用 | 農業委員会 |

(２) 令和３年度鉾田市男女共同参画推進事業計画について

事務局案のとおり承認された。

※中学校を対象とした講演会に関しては、オンラインで全校を対象として実施することを検討することとなった。

(３) パパ・ママ感謝の日運動チラシ、ポスターデザイン(案)について

前回の推進委員会で示した修正案について再度協議を行った。委員さんからの意見を反映して再度修正の案を提示することとなった。※意見については別添資料のとおり

4 フォトコンテスト審査会

HP で公表予定

5 閉会

(3) パパ・ママ感謝の日運動チラシ、ポスターデザイン(案)について

委員からの意見

亀山委員長

- ・文字数が多いと読んでもらえないので、伝えたい内容が伝わらない可能性がある。
- ・この地域には家長制度のような考えがいまも残っている。
- ・いまはなくなってきているが、昔は父親が必ず一番風呂に入る、女の子は勉強より家のことをするの当たり前などの男女の差別があった。

加茂田副委員

- ・先入観を与えてしまう文書や表現は避けた方がいい。
- ・話し合う題材として、家庭状況などについてのチェックシートがあるといい。

大久保委員

- ・相手を思いやり感謝する事が大切。家族に感謝をすることからスタートしてみてもどうか。
- ・父親が一番風呂、新聞を最初に読むなどの習慣はいまでも残っている。

町島委員：

- ・パパ感謝の日とママ感謝の日の取組は共通の内容にした方がいい。
- ・男性目線の表現があるので削除した方がいい。

浅倉委員

- ・パパ・ママで分ける必要が無いように感じる。

城田委員

- ・結婚を機に銚田市に引っ越してきたが、男性を中心とした社会になっていると感じる。
- ・次回の計画では「パパ・ママ感謝の日運動」の企画自体を見直す必要があると考える。